

和に結ぶ

平成30年7月17日 発行責任者 校長 佐藤和子



かしこく
やさしく
たくましく

蚕様その後
繭ができました。(3,4年生)

充実した1学期総まとめ 楽しい夏休みへ

1学期もいよいよ最終週となりました。プールからは歓声が響き、教室からは本気になって学習に取り組む子供たちの様子が伝わってきます。充実した1学期を一人一人が実感できるように、どの学年でも、4月に立てためあては達成できたか、1学期どんなことが楽しかったか等々、これまでの学びを振り返って夏休みを迎えます。一人一人の「わかった、できた」が自信となり、夏休みのチャレンジにつながることを期待しています。1学期の教育活動に対し、保護者の皆様、地域の皆様にとくさんのご理解とご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。もうすぐ始まる夏休みも、子供たちの健康・安全の見守りとともに、一人一人の大きなチャレンジを支え、応援してまいりますようお願いいたします。

健康・安全 大切な命を守る学習の充実

子供たちが本気で学習したり、元気いっぱい運動したりするために、荒井小学校では何よりも健康・安全を大切にされた教育活動を進めています。7月の学習の様子をいくつかを紹介します。



着衣泳体験教室

ライフセービング協会の皆様にご協力をいただき、3～6年生で実施しました。できるだけ体力を消耗しないように、あわてず「浮いて待つ」ことを練習しました。



交通安全教室

佐倉駐在所のおまわりさんをお迎えして、自転車の安全な乗り方について学習しました。

交通ルールを守ることはもちろんですが、自転車の安全点検をしてから乗る習慣が大事だそうです。夏休みで、自転車に乗る機会も増えるかもしれません。ぜひ、保護者の方と一緒に点検し、不備がある場合は必ず整備してください。ヘルメットも、必ず着用してください。



歯みがき教室

福島市西地区担当の保健師さん、歯科衛生士さんと一緒に、1年生が丈夫な歯をつくるための食事の注意や、上手な歯みがきについて学習しました。

子供の歯みがきは乳歯が生え変わる中学年くらいまでは、まだまだ大人の仕上げみがきが必要ということです。子供任せにせずぜひ一緒に…。





心配蘇生法講習会

福島南消防署信夫分署の職員を講師に迎え、教職員と保護者のみなさんで実施しました。万が一のときに、救える命を確かに救うことができるように、胸骨圧迫（心臓マッサージ）とAEDの使い方を中心に研修しました。今後も毎年継続して実施しますので、多くの保護者のみなさんの参加をお待ちしています。

なお、今回の講習会には職場体験中の中学生も参加しました。

ようこそ 先輩

～福島市中学生ドリームアップ事業 職場体験～

7月2日（月）～6日（金）の5日間、西信中学校2年生の2人（本校卒業生）が本校で職場体験をしました。子供たちと一緒に遊んだり、校地内の環境整備の仕事を体験したり、とても熱心に取り組みました。

最終日には、6年生の学級で「中学校の生活について」のプレゼンテーションも行いました。

学習や部活動のことについて、どうしたら6年生に分かりやすく伝わるかをよく考えて、資料も準備していました。6年生は、身を乗り出して2人の話を聴き、中学校生活への期待を膨らませたようです。

小学校を卒業してわずか1年と少しですが、中学校でしっかり学びたくましく成長した先輩の姿は、小学生の憧れです。5日間の職場体験を通して、さらに成長した中学生の姿を見ることができたのは、母校の職員としても大変うれしく感じました。最終日のあいさつで、「やっぱり小学校の先生になりたい。」と話した2人はとても輝いていました。職場体験を通して中学生の職業観が広がり、自己の将来への夢を大きく抱き、目標に向かって着実に進んでいくことを願ってやみません。がんばれ、中学生！！

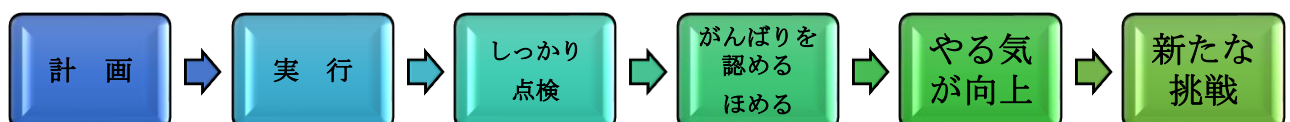


***** 夏休みは、生活・学習のセルフマネジメント力を育てる絶好の時期 *****

7月21日（土）より、いよいよ夏休みが始まります。

※2学期始業式 8月27日（月）

長い夏休み、やりたいことがいっぱいあってうれしくてたまりませんね。ご家庭でも、様々な計画があることと思います。学校生活とは違った多くの体験をして、一回りも二回りも大きく成長することを願っています。さて、各学年では夏休みを前に発達段階に応じて生活と学習の計画を立てています。夏休み中はそれぞれの計画が実効あるものとなるように、ぜひご家庭の協力をお願いします。子供たちがやる気をもって取り組むには、適切な点検・評価を欠かすことはできません。どうぞ、一日の終わりや週末に、お子さんと一緒に計画の取り組み状況を振り返ってみてください。できていること、がんばっていることを大いに認めてほめることが次の意欲につながります。



誰かにいわれるからやるのではなく、自分で考えて自分で行動することは、生涯を通じて能動的に行動する態度を育てます。子供の力を信じ、見守ってくださるようお願いいたします。自分をマネジメント（管理）することは、子供の生きる力につながっていきます。